

Meijishoin Catalogue of Books & Magazines

明治書院 図書目録



2012

SINCE 1896

目次

辞典・大系・専門書

辞典・総記	6	国語と國文學	63	新書漢文大系 全35巻	113
大系・講座・叢書	12	「国語と国文学」投稿規定	63	知的な創造のヒントシリーズ	114
新釈漢文大系 全19巻・別巻1	12	研究書・注釈書	64	はじめて読む唐詩 全8巻	116
新編漢文選 全10巻	24	古典文学	64	漢字・漢文ブックスほか	117
中国古典小説選 全12巻	25	古典文学総索引	71	能力トレーニングシリーズ	119
和歌文学大系 全80巻・別巻1	30	図書寮叢刊	74	作法叢書	120
現代日本語講座 全6巻	41	近代・現代文学	77	俳句歳時記・季寄せ	121
講座ITと日本語研究 全8巻	42	近代短歌・俳句	83	東京一〇〇〇歩ウォーキング 全30巻	122
講座日本語と日本語教育 全16巻	44	中国文学	85	日本語	126
「日本語学」特集テーマ別ファイル 普及版	46	日本語学叢書	88	文学ほか	128
日本のことばシリーズ 全48巻	50	日本語学叢書	95	易・占い・宗教	132
展望 現代の詩歌 全11巻	52	日本語学叢書	96	受験問題集	132
新研究資料現代日本文学 全7巻	54	外国文学史	98	学習参考書	133
研究資料漢文学 新装版 全11巻	55	教育論・指導書	99	就職対策・実用書・漢字検定	134
私家集大成 全7巻	56	国語問題総覧シリーズ	100	テキスト	135
謡曲大観 全7巻	57	国語問題データベースCD-ROMシリーズ	101	大学・短大用教材・参考書	138
決定版対訳西鶴全集 全18巻	58	百年史(社史)	101	高等学校用教科書・サブテキスト・問題集	138
雑誌	60	オンデマンド出版のご案内	102	著者名索引	140
日本語学	60	一般書	104	書名索引	147
		学びやぶつくシリーズ	111	明治書院刊行図書 全国常備書店一覧	157
		児童書	104	明治書院FAX注文書	160

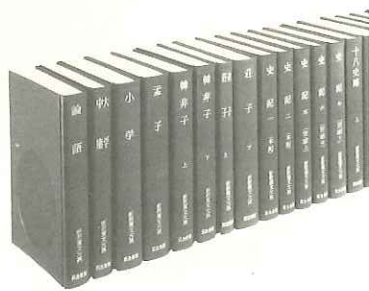
辞典・大系・専門書

うめがかにのつと日の出る山路かな 芭蕉【炭俵】
 (三句索引 新俳句大観)所収



大系・講座・叢書

新釈漢文大系



全19巻
別巻1

編集

内田泉之助・林秀一・目加田誠
吉田賢抗・宇野精一

A5判・上製・函入

日本文化の原点でもある、中国三千年の思想・歴史・文芸を完訳。厳密な校閲を経た本文と書き下し文を上下に對比し、通釈・語釈・余説を施し、索引を完備。漢文学界の權威が、その専攻の文献について、最新の研究成果を展開。

■ご案内・頁数・価格の表示のあるものが既刊、空欄は続刊予定です。

本大系は一九六〇年(昭和三十五年)に第一巻を発行して以来、読者の皆様のご要望により、書目を増やして参りました。その結果、巻数順が不揃いとなっています。目録では書名ごとにまとめています。

別途内容見本・既刊一覧表があります。ご請求下さい。

第1巻	論	吉田賢抗	四七二頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	論語は孔子とその門人の言行録で、儒教の根本聖典として古来重んじられた。本書はその東洋思想の原典に現代の解釈を加えたもの。昭和五十一年新研究を加筆増補。
第2巻	大学・中庸	赤塚忠	三八〇頁 七六七五円 (七五〇〇円)	儒教教育の構想を伝えた大学と朱熹注による大学章句、儒教哲学を解説した中庸と中庸章句の完訳。中国哲学の權威が、多年の研究により問題点を史的に解明。
第3巻	小	宇野精一	五三二頁 九二四〇円 (八八〇〇円)	古今聖賢の書について、小学教育に関する部分を抄録したもの。教学の要旨と修養の方法を説いた内篇と、その具体例である漢・唐・宋代賢人の言行録の外篇より成る。
第4巻	孟	内野熊一郎	五六四頁 九六六〇円 (九二〇〇円)	性善説に立脚して仁義を説き、王道を唱えた孟軻が、諸国を遊歴して諸侯や弟子たちと問答論議した要点を記録した孟子全巻の完訳書。現代人の道徳書でもある。
第5巻	荀	藤井専英	四四八頁 八一九〇円 (七八〇〇円)	荀子は、周の戦国時代末期の偉大な倫理学者荀況の著。荀況は性悪説の立場をとり、それだからこそ礼法を重んじ、教育によって人間は改善せられるべきだと主張した。孔・孟の礼論を実践的に発展させ、長く後世に影響を与えた。門人に李斯や韓非の諸賢が輩出した。本書は全巻を収め、上巻に巻十まで、以下を下巻とした。
第6巻	荀	藤井専英	四九二頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	周代の哲人老聃の著と伝えられる老子は、きわめて反儒教的で、人間の意志と文化を否定し、無為自然を唱え、道家の思想として儒教と並び中国思想史を形成した。
第7巻	老子・莊子	阿部吉雄 山本敏夫 市川・遠藤	三二〇頁 七三五〇円 (七〇〇〇円)	莊子は孟軻と同時代の大思想家莊周の著。老子の説を受けて反儒教的な主張が目立つ。道教の聖典として、また特異な文章として興味深い。下巻には巻八以下を収録。
第8巻	莊	市川安司 遠藤哲夫	五四八頁 九二四〇円 (八八〇〇円)	古文真宝前後集は、唐詩選や文章軌範とともに、詩文を学ぶ者の必読書であった。そして唐詩選や三体詩が唐の詩に限られ、文章軌範も唐宋の文を主としているのに対して、古文真宝前集は、古詩十九首や樂府、六朝の諸篇、唐宋の名作を網羅、古詩に親しむのに便利である。本書は上巻に巻六まで、下巻に巻七以下を収めて完訳。
第9巻	古文真宝(前集)	星川清孝	四一六頁 八一九〇円 (七八〇〇円)	後集は、主として文を集めたものであるが、韻文も含まれる。辞・賦・説・解・序・記・箴・銘・文・頌・伝・碑・弁・表・原・論・書第十七類六十四篇を収録。
第10巻	古文真宝(前集)	星川清孝	四〇〇頁 八一九〇円 (七八〇〇円)	荀況の門人、韓非の著。韓非は荀況に性悪説の影響をうけ、老子の虚無説を参酌して法家思想を大成。実際の信賞必罰を説き、法の權威を強力に主張した。とくにその文章は明快で、後の模範とされている。本書は初めてその文章は明快で、後の模範とされている。本書は下巻にそれ以下を収録。
第11巻	韓非子	竹内照夫	四六〇頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	
第12巻	韓非子	竹内照夫	四八〇頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	

第1巻	論	吉田賢抗	四七二頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	論語は孔子とその門人の言行録で、儒教の根本聖典として古来重んじられた。本書はその東洋思想の原典に現代の解釈を加えたもの。昭和五十一年新研究を加筆増補。
第2巻	大学・中庸	赤塚忠	三八〇頁 七六七五円 (七五〇〇円)	儒教教育の構想を伝えた大学と朱熹注による大学章句、儒教哲学を解説した中庸と中庸章句の完訳。中国哲学の權威が、多年の研究により問題点を史的に解明。
第3巻	小	宇野精一	五三二頁 九二四〇円 (八八〇〇円)	古今聖賢の書について、小学教育に関する部分を抄録したもの。教学の要旨と修養の方法を説いた内篇と、その具体例である漢・唐・宋代賢人の言行録の外篇より成る。
第4巻	孟	内野熊一郎	五六四頁 九六六〇円 (九二〇〇円)	性善説に立脚して仁義を説き、王道を唱えた孟軻が、諸国を遊歴して諸侯や弟子たちと問答論議した要点を記録した孟子全巻の完訳書。現代人の道徳書でもある。
第5巻	荀	藤井専英	四四八頁 八一九〇円 (七八〇〇円)	荀子は、周の戦国時代末期の偉大な倫理学者荀況の著。荀況は性悪説の立場をとり、それだからこそ礼法を重んじ、教育によって人間は改善せられるべきだと主張した。孔・孟の礼論を実践的に発展させ、長く後世に影響を与えた。門人に李斯や韓非の諸賢が輩出した。本書は全巻を収め、上巻に巻十まで、以下を下巻とした。
第6巻	荀	藤井専英	四九二頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	周代の哲人老聃の著と伝えられる老子は、きわめて反儒教的で、人間の意志と文化を否定し、無為自然を唱え、道家の思想として儒教と並び中国思想史を形成した。
第7巻	老子・莊子	阿部吉雄 山本敏夫 市川・遠藤	三二〇頁 七三五〇円 (七〇〇〇円)	莊子は孟軻と同時代の大思想家莊周の著。老子の説を受けて反儒教的な主張が目立つ。道教の聖典として、また特異な文章として興味深い。下巻には巻八以下を収録。
第8巻	莊	市川安司 遠藤哲夫	五四八頁 九二四〇円 (八八〇〇円)	古文真宝前後集は、唐詩選や文章軌範とともに、詩文を学ぶ者の必読書であった。そして唐詩選や三体詩が唐の詩に限られ、文章軌範も唐宋の文を主としているのに対して、古文真宝前集は、古詩十九首や樂府、六朝の諸篇、唐宋の名作を網羅、古詩に親しむのに便利である。本書は上巻に巻六まで、下巻に巻七以下を収めて完訳。
第9巻	古文真宝(前集)	星川清孝	四一六頁 八一九〇円 (七八〇〇円)	後集は、主として文を集めたものであるが、韻文も含まれる。辞・賦・説・解・序・記・箴・銘・文・頌・伝・碑・弁・表・原・論・書第十七類六十四篇を収録。
第10巻	古文真宝(前集)	星川清孝	四〇〇頁 八一九〇円 (七八〇〇円)	荀況の門人、韓非の著。韓非は荀況に性悪説の影響をうけ、老子の虚無説を参酌して法家思想を大成。実際の信賞必罰を説き、法の權威を強力に主張した。とくにその文章は明快で、後の模範とされている。本書は初めてその文章は明快で、後の模範とされている。本書は下巻にそれ以下を収録。
第11巻	韓非子	竹内照夫	四六〇頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	
第12巻	韓非子	竹内照夫	四八〇頁 八八二〇円 (八四〇〇円)	

雑誌

日本語学

毎月1日発売!

監修 宮地 裕
甲斐 陸朗

編集委員 萩野 網男
近藤 泰弘
杉戸 清樹
高木 展郎
井上 優
笹原 宏之
渋谷 勝己

日本語学



2010
1
JANUARY
VOLUME 39

源氏物語のことば

●A5判
●約九六頁
●定価九四〇円
(本体八九五円)

□全国高等学校国語教育研究会推薦図書
*臨時増刊号は特別定価(税込)です。
*二〇〇六年十二月号以前の号は品切れです。

国語教育と日本語研究を結ぶ専門総合雑誌。世界言語の中の日本語、史の変遷、言語芸術における特徴など、多彩な視点から日本語研究の最新の水準を示し、教育現場の国語指導との接点なども求め、広く日本語に対する意識向上をはかる。

バックナンバーの各特集

- 2006年
- 1月号 若者の「方言」(品切)
 - 2月号 国語科の授業で付けたい学力とは
 - 3月号 日本語から見た外国語
 - 4月号 勘違いはなぜ起こる
 - 4月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
新・古文読解
 - 巻頭言 古文の作品
 - 1 古文のことば
 - 2 時代別の文法

- 5月号 文の意味とは何か?
- 6月号 これから求められる「読解力」—PISA調査の「読解力」とは何か—
- 7月号 外国語学習者のための辞書
- 8月号 新しい日本語
- 9月号 ネット社会の集団語
- 9月 臨時増刊号 (三四〇〇円)
新常用漢字表の作成に向けて
- 1 文化審議会への文部科学大臣の諮問と答申への動き
- 2 常用漢字表の成立に至る漢字政策
- 3 常用漢字表への期待と問題点
- 4 常用漢字の音訓の整理と問題点

2007年

- 10月号 「国語力」の育成
- 11月号 日本語教育のスタンダード
- 12月号 ことばの今むかし
- 1月号 花を愛でる
- 2月号 古典教育を考え直す
- 3月号 アスベクト研究の新展開
- 4月号 プログのことば
- 4月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
日本語学の読書案内
—名著を読む—
- 1 私はこんな本を読んできた
- 2 分野別名著案内
- (概論)「日本語史」(日本語学史)

2008年

- 1月号 新聞はどこへ行く
- 2月号 wwを対象にした日本語研究
- 3月号 言語力の育成
- 4月号 ことばと音楽
- 4月 臨時増刊号 (三四〇〇円)
話し言葉の日本語
- 1 総論
- 2 日本語話し言葉コーパス
- 3 話し言葉の語彙と文法

- 10月号 コロケーション
- 11月号 言葉を使い換える
- 12月号 「読むこと」の授業を考え直す
- 5 言語地図を活用する
- 4 3 2 1 「方言文法全国地図」の特色
- 2 「方言文法全国地図」を読む
- 1 各地方言から見る「方言文法全国地図」
- 9月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
方言文法全国地図をめぐって
- 1 「方言文法全国地図」とその時代
- 2 「方言文法全国地図」の特色
- 3 「方言文法全国地図」を読む
- 4 各地方言から見る「方言文法全国地図」
- 5 言語地図を活用する
- 5月号 A4・1枚1000字程度で書く
- 6月号 オノマトペと日本語教育
- 7月号 電子辞書
- 8月号 国語科教材を考え直す
- 9月号 日本語学とは何か
- 9月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
方言文法全国地図をめぐって
- 1 「方言文法全国地図」とその時代
- 2 「方言文法全国地図」の特色
- 3 「方言文法全国地図」を読む
- 4 各地方言から見る「方言文法全国地図」
- 5 言語地図を活用する

2009年

- 1月号 間違イメールとメールマナー
- 2月号 日本語リテラシー教育をめぐって
- 3月号 新しい学習指導要領と授業改善 (品切れ)
- 4月号 言語理論と日本語
- 5月号 「国語」の教育実習
- 5月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
多言語社会・ニッポン
- 1 多言語による案内表示
- 2 定住外国人との共生
- 3 外国人観光客の増加
- 4 移民と多言語化
- 5 外国人留学生の増加と大学の将来
- 5 4 話し言葉の音声
- 4 話し言葉と日本語教育
- 5月号 ネット広告と日本語
- 6月号 「敬語の指針」を考える
- 7月号 思考力・判断力・表現力の学習活動
- 8月号 スポーツのことは
- 9月号 語彙の研究と教育
- 9月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
大学院の日本語研究
- 10月号 日本語はここまでわかった
- 11月号 国語の試験問題
- 12月号 日本語研究の国際交流

2010年

- 12月 子どものための言語学
- 1月号 源氏物語のことば
- 2月号 日本語研究の舞台裏
- 3月号 国語の授業—若い教師のために—
- 4月号 私の日本語学概説
- 5月号 「日本語ブーム」の中心
- 6月号 世界の日本語
- 6月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
言語研究・日本語研究会
- 1 巻頭言
- 2 新しい語彙
- 3 方言の新語
- 4 歴史からみた新語
- 6月号 助数詞・類別詞について考える
- 6月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
大学院の日本語研究2009
- 7月号 間違った日本語
- 8月号 日本語教育の最新トピック(1)
- 9月号 日本語教育の最新トピック(2)
- 10月号 機械翻訳の実際
- 11月号 国語教師のライフステージ
- 11月 臨時増刊号 (二八〇〇円)
新語・流行語のことば学
- 1 巻頭言
- 2 文法・文体の変化
- 3 新しい語彙
- 4 方言の新語

書店が楽しい教室になる おとなの教科書 「学びやぶっく」シリーズ

四六判・並製
各巻一七六(二四〇)頁
各一、二六〇円(一、三〇〇円)



◆「学びやぶっく」は、「これからの自分をもっと自分らしく」という声にお応えする、おとなのための教科書ライブラリーです。

特色

- ①学校の「時間割」をイメージした7教科の分野(こくご・さんすう・しゃかい・りか・たいいく・げいじゆつ・せいかつ)と、4つのテーマ(先端の情報を知る・自分を振り返る・今から才能を伸ばす・今までと違う時間を使う)をクロスさせたラインナップ構成。
- ②得意分野を深めたり、散歩・健康・実益などの切り口から自分だけの新たな脈を探す楽しみがあります。7冊以上読了された方には終了証の贈呈も!
- ③「課外授業」(書店イベント)開催によって、書店が楽しい「学校(学びや)」に早変わり。イベント情報は随時、小社ホームページでお知らせします。

- 野口 卓著 1 知的な人の馬券術
 一九二頁 競馬という賭け事そのものの仕組みを知らない人と勝てない! 数字から割り出す馬券術。損をしない商売の仕方の算術にも通じる一冊。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (さんすう)×才能
- 酒井茂之著 2 東京ご利益スポーツ散策ガイド
 二一六頁 縁結びから勝負運・合格・芸道上達まで、意外と知らない東京のご利益スポーツをプチ見学。歩き、発見し、そして知る楽しみが満載!
 二二六〇円 (二二〇〇円) (せいかつ)×時間
- 高橋邦弘監修 3 高橋邦弘名人直伝 蕎麦打ち道場
 一七六頁 蕎麦打ちのカリスマ高橋邦弘が挽き方から名人流の楽しみ方までその秘訣を大公開。蕎麦打ちをやってみたい、もっと知りたい人へ贈る!
 二二六〇円 (二二〇〇円) (せいかつ)×時間

- 邸 永漢著 4 お金に愛される生き方
 二一六頁 百年に一度の大不況をどう乗りこえるか! 「今」の時代に生きる蓄財の原則とは? つらい時が仕掛けどころ!
 二二六〇円 (二二〇〇円) 邸永漢が語る金言集。(せいしかつ)×才能
- 吉田菊次郎著 5 欧州スイーツ紀行
 二〇八頁 エールミッシュ代表でテレビでもおなじみのパティッシェ、吉田菊次郎の漫遊記。一度は立ち寄りたいヨーロッパの名店を楽しく紹介!
 二二六〇円 (二二〇〇円) (せいしかつ)×時間
- 酒井茂之著 6 一度は訪ねてみたい有名人のお墓
 二〇八頁 服部半蔵・葛飾北斎・大川橋蔵・お岩さんなど、政治家、文学者、芸人、歴史上の著名人のお墓と行き方を紹介。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (しゃかい)×時間
- 芝 豪著 7 中国おもしろ英傑伝
 二二四頁 殷・周の時代の太公望から戦国、秦・漢、三国志の登場人物を経て、毛沢東・周恩来まで、著名な人物の人と活躍が分かる中国の英雄伝。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (しゃかい)×時間
- 佐々木 昇著 8 タイムトラベル もうひとつの京都
 二二四頁 京都を知り尽くした著者による、サブライズな裏話やぼれ話を集めた一冊。「京都リビーター」にもひと味違う京都の裏側を紹介する。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (しゃかい)×時間
- 藤田 智 監修・著 9 つくる! 日本の野菜
 二一六頁 キッチン、プランター、庭、そして貸し農地での栽培など、どこでもすぐに始められ、安心でおいしい野菜を作る楽しみを紹介する。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (りか)×時間
- 橋本哲弥著 10 民族楽器を演奏しよう
 一九二頁 民族楽器の特徴とその魅力を紹介。団塊世代には懐かしい楽曲が思い出され、若い世代には新鮮に映る。その受容の変遷も興味深い。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (げいじゆつ)×才能
- 若林忠宏著 11 民族楽器を演奏しよう
 二〇〇頁 挨拶・お世辞、夫婦仲・喧嘩、口説き方など、学校では教えない、生活の機微や知恵を、落語の落としどころを解説しながら楽しく伝授!
 二二六〇円 (二二〇〇円) (せいしかつ)×自分
- 稲田和浩著 12 落語が教えてくれる生活の知恵30
 二二四頁 紀行文の体裁をとりながら実は創作部分が多い「奥の細道」。謎に満ちた創作現場を、同行者、曾良の日記と細べながら検証する。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (せいしかつ)×時間
- 北嶋廣敏著 13 データでわかる人間のカラダ
 二二四頁 胃・腸、肝臓・腎臓・尿、心臓と血液など、数字で人体の様々な機能や特性を把握する。「健康診断の数値」についてでも巻末にまとめて解説。
 二二六〇円 (二二〇〇円) (たいいく)×自分